

2022年版

内線規程

第14版

JEAC8001-2022

6年ぶりの改定！

- ☑ 電気自動車対応6kW充電設備の施設方法他 最新技術への対応
- ☑ 電技解釈や発電用太陽電池設備に関する省令・解釈など関係法令等の改正による見直し
- ☑ 各施工に係る規定内容の充実・明確化による見直し
- ☑ 電気安全にかかわる規定内容の強化
- ☑ 接地極付きコンセントの施設が推奨から勧告に変更(住宅内)



12月中旬
同時発売！



内線 規程Q&A

2022年版

内線規程に関する質問や規格利用者に有益となる情報を基にイラストや回路図・表を使用して簡潔な内容でQ&A形式にまとめた内線規程の解説書です。

A5判 970頁 5,500円(税込)

A5判 244頁 2,970円(税込)

ご注文FAX

(一社) 日本電気協会 中部支部 行

(Tel 052-934-7218 〒461-8570 名古屋市東区東桜 2-13-30 NTP プラザ東新町 9 階)

FAX 052-934-7391

| | | | |
|--|--|-------------|---|
| ご注文部数 | 2022年版 内線規程(第14版) ※各電力会社の供給区域別に付録が分かれています。 恐れ入りますが、供給区域の各支部までご注文下さい。 | ____電力 | 部 |
| | 内線規程Q&A 2022年版 | 電力供給区域 | 部 |
| 貴社(団体)名・部署 | | | |
| ご送付先住所 | 〒 | | |
| ご担当者名(フリガナ) | () | | |
| ご連絡先 | TEL | E-mail フォクス | |
| 連絡欄 | | | |
| 本会発行図書のご案内をダイレクトメールやEメールでお送りさせていただく場合がございます。 ご不要な場合は☐を付けてください。⇒ <input type="checkbox"/> | | | |
| > 代金は、本と同封で請求書・振込用紙を送付いたしますので、到着後お振込みください。 なお、ご注文の内容等により、代金の前払いをお願いする場合がございます。また、ご注文後のキャンセルはお受けできません。 > 送料は、全国一律 一か所 600円(税込)です。 | | | |

1. 最新技術等への対応

- ・電気自動車(EV)に搭載される蓄電池容量の拡大化の市場傾向に対応し、6kW充電設備の施設方法を追加【3597-4、3597-6、(新)資料3-5-11】
- ・構内における地中電線路の規定の見直しにおいて、新たに制定されたJESC E6007(2021)「直接埋設式(砂巻き)による低圧地中電線の施設」による工法を自家用電気工作物の構内で適用できるよう、電技解釈第120条(地中電線路の施設)の改正に合わせ追記【2400-1】
- ・3605-5表(住宅の分岐回路数)の α 値(個別に算出した分岐回路数)に情報機器専用の分岐回路数について追記【3605-3】

2. 関係法令等の改正による見直し

- ・工業標準化法の一部改正(2019年7月)に伴うJISの名称変更(日本工業規格→日本産業規格)
- ・電力システム改革における発送電の法的分離に伴う名称変更(電気事業者→一般送配電事業者)
- ・内線規程が引用しているJIS及び民間規格等の年号更新
- ・電技解釈第143条(電路の対地電圧の制限)の一部改正に伴い、家庭用燃料電池、蓄電池を施設する場合に対地電圧を直流450V以下で施設できる緩和規定を追加【1300-1】
- ・電技解釈第29条(機械器具の金属製外箱等の接地)の一部改正に伴い規定内容を反映【1350-2】
- ・電技解釈第125条(地中電線と他の地中電線等との接近又は交差)の一部改正に伴い規定内容を反映【2400-7、2400-8】
- ・「発電用太陽電池設備に関する技術基準を定める省令」及び「発電用太陽電池設備に関する技術基準の解釈」の制定に伴い規定内容を反映【3594-5】

3. 規定内容の充実・明確化による見直し

- ・引込線取付点から計器に至る配線を隠ぺいするケースが多くなり、引込口の判断に迷うケースが増えている背景から、明確化として「引込口」の定義^⑤を見直し【1100-1】
- ・高圧の三相3線式電路における不平衡制限に関する規定について、高圧受電設備規程(2020)の表現との整合を図り、規定の表現を明確化【1305-1】
- ・近年、コンピュータ機器や無停電電源装置等の対地静電容量成分の多い機器が設置され、対地静電容量に起因する電流(I_{OC})が多く流れる設備が増加しているが、この I_{OC} を除去した状態で漏えい電流が1mA以下であれば電技省令第58条(低圧電路の絶縁性能)の絶縁性能に適合することを注書きに追加【1345-2】
- ・JIL 5002(2018)「埋込み形照明器具」(日本照明工業会規格)で規定するS形、M形の埋込み形照明器具であればLED制御装置は固定を要しないことを規定【3218-4】

4. 規定内容の強化

- ・JWDS 0007(2021)-付3「避雷機能付住宅用分電盤」(日本配線システム工業会規格)との整合を図り、SPDの定格値及び性能を更新(SPDの公称放電電流を5kA、最大放電電流を10kAに引き上げ)【資料1-3-16】
- ・接地極付きコンセントの施設について、屋外や台所の水気のある場所に施設する規定を勧告的事項から義務的事項に見直し(業界団体からの要望や感電に対する更なる保安の向上によるもの)【3202-3】
- ・アクセスフロア内の施設例図と規定内容との整合を図り、接続器具、ジョイントボックスを床に固定し、接続部に張力が加わらないようすることを明確に規定。関連して、フロア内のケーブル接続の規定レベルを推奨的事項から勧告的事項に見直し【3170-5、3170-6】

5. 2017年および2019年の追補版の反映

- ・ACモジュールを用いた系統連系型小出力太陽光発電設備の施設【3595節】
- ・感震遮断機能付住宅用分電盤【1365-10】